

岡山県高等学校体育連盟
 会長 神田 亮一
 岡山県高等学校体育連盟剣道専門部
 部長 山根 康史

下記大会について、次のとおり決定いたしましたので選手・役員の派遣方よろしく
 お願いいたします。

第60回岡山県高等学校総合体育大会
 第68回全国高等学校剣道大会岡山県予選会

- 1 趣 旨 岡山国体の歴史的成果を記念し、高等学校生徒の体力およびスポーツ精神をさらに高揚し、もって将来社会の要請にこたえる心身ともに有為な人間育成に努める。
- 2 主 催 岡山県教育委員会、岡山県高等学校体育連盟、山陽新聞社
- 3 後 援 (財)岡山県体育協会
- 4 日 時 令和 3年 6月 5日 (土) 9時30分開会
 6月 6日 (日) 9時30分開始
- 5 会 場 「笠岡総合体育館」 笠岡市平成町63-2
- 6 試合日程 第1日目 男子個人、女子団体
 第2日目 女子個人、男子団体
- 7 参加資格 (1) 参加する生徒は、平成14年4月2日以降の生まれの者。
 (令和3年度に在籍者)。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 転校生は6ヶ月以上経過していること(ただし、一家転住の場合高体連会長の承認を得可)。
 (2) 参加者の人員は次のとおりであること。
 団体試合 男女とも各校1チーム 監督1名 選手5名 補欠2名
 (3名以上で出場可)
 個人試合 男女とも支部予選無し。各校2名出場可。
 (3) 団体戦に出場するチームは支部高体連の推薦校であること
 ・男子 備前 14校 備中 12校 美作 6校
 ・女子 " 12校 " 8校 " 4校
 ※各地区の推薦校数(R3)については協議して再編成したもの。
 (4) 選手は校長の責任において出場させ、特に、健康上その他支障のある者は出場させないこと。
 (5) 第67回中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会個人の部で、ベスト4に入賞した男女各4名は、学校の参加人数枠とは別に、個人戦に出場することができる。
- 8 試合方法 (1) 大会は、厳正な抽選により、トーナメント・リーグ方式で行う。
 ◎準決勝に残った団体4校、男女ともリーグ戦を行う。
 ◎個人戦については決勝までトーナメント方式で行う。
 (2) 勝敗は、勝者数法で行う。試合時間は、次のとおりとする。
 ◎団体試合 4分、引き分け (勝者同数の場合は取得本数による。
 なお同率の場合は代表者戦をおこなう。代表者戦の試合時間は、4分一本勝負とし、勝負の決しない場合は延長戦を4分刻みで勝負が決するまで行う。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。
 ◎個人試合 4分、時間内に勝負が決しない場合は、延長戦をおこなう。
 延長戦の試合時間は4分一本勝負とし、勝負の決しない場合は延長戦を4分刻みで勝負が決するまで行う。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。
 【決勝リーグ】(全国高体連申し合わせ事項により行う)
 (1) 各試合において勝者数、取得本数が同数の場合もその都度代表者戦を行わず、全リーグ終了後のトータルにより次の順序により決定する。
 ①チームの取得点 ②総勝者数 ③総取得本数
 ※リーグ戦においては、勝ち1点・引き分け0.5点・負け0点とする
 (2) 上記の(1)において代表者戦になった時の選手はだれでもよい。
 ただし、補欠は含まない。
 代表者戦は4分一本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合には、延長戦をおこなう。延長戦の試合時間は4分一本勝負とし、勝負の決しない場合は延長戦を4分刻みで勝負が決するまで行う。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。
- 9 試合規定 試合は、全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則」・「全国高等学校剣道申し合わせ事項」により行う。

- 10 感染予防策
- (1) 大会当日、次のいずれかに該当する場合は、参加することができない。
 - 新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の場合(医師から治癒したとの診断が出ていない場合)。
 - 濃厚接触者として保健所からPCR検査受診の要請があり、PCR検査の受診が決定している場合。
 - 濃厚接触者としてPCR検査を受診して、検査結果が判明していない場合。
 - 濃厚接触者としてPCR検査を受診して、検査結果が陰性で14日間の健康観察期間中にあり、発熱や咳等の症状がある場合。
 - (2) 参加許可証は、本人及び保護者の意向を確認した後、必要事項を記入、校長印を押印の上、受付時に提出する。
 - (3) 健康調査等確認票は、大会参加に当たり、必要事項を記入し、受付へ提出する。生徒は保護者印が必要。(寮生等で保護者の押印が困難な場合は、顧問の代筆可)
 - (4) マスク・シールドの着用
 - 選手 → 試合、練習中「面マスク(口と鼻の両方を覆うもの)」「フェイスシールド(マウスシールド可)」は必須。試合、練習以外はマスク着用のこと。
 - 役員、審判、監督、補助員 → 常時マスクとフェイスシールドを着用のこと。
 - (5) 「入場制限」について無観客で行う。敗退したチームは、すみやかに退出し、その後の応援や観戦はできない。
 - (6) 竹刀検量は各校で実施し、確認表を提出すること。
 - (7) 各部門終了時に、部門ごとで表彰を行う。
 - (8) その他、別紙「岡山県大会参加上の注意事項」「参加に関する事務連絡」による。また、「全日本剣道連盟ガイドライン」「岡山県剣道連盟ガイドライン」「岡山県高体連剣道部ガイドライン」を遵守し、感染症対策に万全を期す。
- 11 表彰および代表
- (1) 団体男女とも1位から3位まで賞状を贈り、1位には優勝旗・知事杯を贈る。ただし、翌年には返還する。
 - (2) 個人男女とも1位から3位まで賞状を贈り、1位にはカップを贈る(ただし、翌年には返還するがレプリカを贈る)。
 - (3) 団体男女とも1位を県代表に決定する。ただし、1試合目より5名に満たないチームは代表とならない。
 - (4) 個人男女とも上位2名を県代表に決定する。
- 12 参加申込
- (1) 申込方法 E-mailで申し込むこと。締切り後の申し込みは受付けない。なお、各学校卒の個人戦の申し込みは、強者順に記入すること。
 - (2) 申込期日 令和3年5月21日(金) 17:00までに必着
 - (3) 申込宛先 岡山県立津山高等学校 塩津 裕太 宛
yuuta_shiotsu@pref.okayama.jp
- 13 参加上の注意
- (1) 代表に選出された団体(学校)と個人出場者は、令和3年8月9日(月)～8月12日(木)石川県金沢市で実施される第68回全国高等学校剣道大会に出場する。
 - (2) 大会1日目、8時45分から審判会議をサブアリーナで行う。
 - (3) 大会プログラムは5月26日(水)中に高体連剣道専門部HPの「専門部専用」内にアップするので、各校で必要分印刷し持参する。
- 14 組合抽選委員会
- (1) 日時 令和3年5月26日(水) 14時
 - (2) 場所 岡山県立岡山一宮高等学校 公孫樹会館研修室
 - (3) 委員

委員長	小脇友洋 (倉敷青陵)	
副委員長	真野哲也 (高梁城南)	高取俊明 (岡山一宮)
	植月基行 (勝間田)	
備前	宮本敏行 (岡山工業)	川崎栄二 (瀬戸)
備中	近間太景志 (玉島)	大森雄介 (倉敷南)
美作	小坂淳一 (津山工業)	内海翔太 (滋慶学園)
庶務部	山崎弘一 (倉敷古城也)	西尾睦己 (総社)
	山田貴俊 (倉敷南)	塩津裕太 (津山)
広報部	山田真理子 (笠岡)	
審判部	安原 寛 (玉野光南)	
- 15 補助員 岡山県高等学校体育連盟剣道部員
- 16 その他
- (1) 本大会で個人ベスト4になった選手には、令和3年度岡山県高等学校新人剣道大会個人戦の出場権を与える。
 - (2) 本大会の結果は第76回国民体育大会の選手選考参考資料とする。
 - (3) 両日とも8:00分に開場する。なお、受付時間は部門によって異なるので注意すること。
 - (4) 教員の朝稽古は行わない。
 - (5) 旅費につきましては、各学校でご負担願います。

